

## 令和4年度美唄市議会報告会における「市政に対する意見・要望」【市政】

### ① 移住・定住関係

No.	意見・要望	会場での回答	市からの回答	担当課
1	<p>市の施策は人口減少が前提のものばかりである。札幌から30分、交通の便もいいのに、移住・定住にかけるお金が少ないと感じる。</p> <p>また、スポーツではテニスは全道規模の大会で人が集まるが、お金を落としてもらえない。ブラックダイヤモンドやクライミングなど、施設整備して人を呼び込むことや、美唄に来た人に良いところだと思ってもらえることが大事である。</p>	<p>移住・定住の施策は実施しておりますが、なかなか人口増に結びついていない状況であります。美唄市の発展は議員一人一人が思っていることであり、しっかり受け止めて取り組んでまいります。</p>	<p>市では、多くの方に移住・定住していただけるよう、「美唄で暮らす喜びと誇り」が感じられる魅力ある情報発信に努め、新築及び中古住宅の購入助成や家賃助成、通勤費助成など、様々な助成金制度を設け、移住・定住の促進を図っております。</p> <p>また、子育て世代の定住策や、総合的な相談体制の充実を図るほか、移住者交流会や移住体験ツアーの実施により、全国で急速に進む人口減少の中、人口増加に転じてはいないものの、転出者数が減るなどの一定の成果が出ていることから、引き続き、移住・定住施策をより一層推進してまいります。</p>	美唄 デザイン課

### ② 交通関係

No.	意見・要望	会場での回答	回答	担当課
2	<p>夜間タクシーの確保について。</p>	<p>タクシー運転手の高齢化が進み確保しにくい状態ではありますが、現在、午前2時まで2台を確保しております。議会では今年度、先進地視察を行っており、更に議論を進めてまいります。市では公共交通計画の改定を進めておりますので、ご意見は市に伝えてまいります。</p>	<p>令和4年度より、夜間タクシーの確保のため、夜間交通対策支援として、事業者に対し夜間のタクシー運行に対する支援を行っております。</p> <p>今後も、「美唄市地域公共交通計画」に基づき、公共交通の整備を図ると共に、市民の皆さんの移手段の確保に努めてまいります。</p>	生活環境課

③ 都市整備関係

No.	意見・要望	会場での回答	回答	担当課
3	市街地の道路はよく整備されているが、農村地域の未舗装道路が多い。計画的に市内全体を舗装する議論・検討はされているのか。	インフラ整備については、計画を持った中で、地域要望や使用頻度などを踏まえて進められていると認識しております。ご意見は市に伝えてまいります。	農村地域の道路整備につきましては、大変重要であると考えておりますが、市内各地において、道路舗装修繕の必要な箇所が多数あることから、現地を確認しながら、緊急性を勘案し、計画的に市内の道路舗装について取り組んでまいります。	都市整備課
4	水道のコンセッション方式とはどういう制度なのか。	本市の水道は、美唄と桂沢の2水系で賄われておりますが、美唄市と岩見沢市、三笠市の3市で運営している桂沢水道企業団に事業統合を検討しております。 コンセッション方式では、それぞれの水道事業の在り方を検討しているところであり、今後の見通しなど市に確認してまいります。	水道のコンセッション方式は、厚生労働大臣の認可を受けて、地方公共団体が水道事業者等としての位置づけを維持し、最終的な給水責任を地方公共団体に残した上で、水道施設に関する公共施設等運営権（施設の整備・施設の管理・営業・サービス・危機管理）を民間事業者に設定できる制度です。	上下水道課
5	南美唄町の建設発生土仮置き場について、市長はこの件について逃げているのか、大手町のトップは話し合いをしようと言っているのに、市は部長、課長に対応させているとはどういう事か。	市に説明を求め、2月22日に経過説明がありました。 除雪問題の発端は、南美唄地区の建設発生土仮置き場の残土搬出作業であり、除雪に関しては市民に迷惑がかからないよう排雪回数を増やしているところでもあります。 現在、代理人を立てて相手方と話し合いを行う予定であるとのことなので、結論が出たら早期に市民への説明を行うよう、市に伝えてまいります。	現在、弁護士に依頼の上、賃貸人との間で交渉を進めており、市民の皆さまに向けても、広報メロディーや市のホームページなどにより、説明責任を果たしてまいります。 また、賃貸人との話し合いについては、美唄市専決規定により「重要施策の確立及び変更」は副市長に属する専決事務としていることから、現在、副市長をトップとして対応しているところです。	総務課 上下水道課
6	南美唄町の建設発生土仮置き場について、新聞報道にあるように2,000万円で残土処理する約束はあったのか。	契約はないが、そのような打ち合わせはあったと聞いております。	令和4年3月ごろ、本件契約の賃貸人より、本件原状回復を賃貸人が建設発生土を引き受けた上、本市が受入費用を支払うという内容に変更する旨の提案を受けましたが、令和4年4月の契約書改定においては、契約内容の変更は行っておりません。	総務課 上下水道課

## ④ 教育関係

No.	意見・要望		回答	担当課
7	アルテピアッツァ美唄の運営費としてNPO法人に市はかなりのお金を出しているのに、入場料を取らないことを問題視しないのか。 他の公共施設も安ければいいというものではなく、入場料に関する条例を定期的に見直しすべきである。	全くその通りと思い、議会も経済効果が生まれるよう様々な提案をしておりますが、なかなか実現していないところであります。 市の考えとしては、現地でお金を落とさずとも市内に波及効果があるとされておりますが、今後も議論が必要と考えております。	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄につきましては、本美術館単体で収益性を求めるのではなく、交流人口・関係人口から発生する経済効果によって、本市の活性化を目指すという考えのもと、指定管理者と協力しながら、財源確保と適正な管理・保全に努めているため、入場料は徴収していません。	生涯学習課

## ⑤ その他

No.	意見・要望	会場での回答	回答	担当課
8	市営住宅への入居はなぜ抽選なのか。	同じ住宅を希望する人が複数いる場合は抽選となりますが、空いている住宅については抽選なしで入居できます。	市営住宅に空きが生じた場合、原則、一般公募により募集しますが、応募者が募集戸数を上回った場合は、入居者の優先度の判断が困難であることから、公平性を保つため、公開抽選において入居者を決定しているところです。 なお、一般公募において、募集したにもかかわらず、申込み者がいなかった等の場合は、その住宅を随時公募とし、公開抽選を行わず、入居申込み順に入居者を決定しています。	都市 建築住宅課
9	夏季にラジオ体操を北福祉会館駐車場で実施しているが、参加者が増えていることと駐車場は足場が堅いので、市役所前の芝生の広場を使用できないか。	市役所前庭の使用については市と調整してまいります。	使用可能ですので、市役所総務課までご連絡ください。	総務課

10	<p>色々なサークル等があるが、そのサークルに関する情報を得る手段がなく、外から美唄に来た人は孤独を感じている。いいことをしているのに情報発信の方法が下手である。</p>	<p>市のホームページは検索しにくく、市へ改善を求めてきたところではありますが、進んでいないところでもあります。移住・定住、人口を増やすにしても情報のないところには人は来ないと感じておりますで、ご意見は市に伝えてまいります。</p>	<p>市内で活動されているサークル等につきましては、情報を集約し、年内を目途に市ホームページなどに掲載できるよう準備を進めてまいります。</p> <p>市のホームページにつきましては、令和3年8月下旬にリニューアルしており、シンプルかつ見やすさを重視し、効果的に情報が発信できる配置と、スマートフォンサイトにも適したデザインを採用しております。</p> <p>また、検索機能の向上のため、カテゴリ検索の充実や、検索サイトから必要な情報を探しやすいほか、セキュリティの強化や、ウェブアクセシビリティの向上のため、誰もが見やすく、また視覚障がいのある方に対しても、音声認識ソフトで識別が可能な記事となるよう改善し、市民の皆さんが必要な情報の掲載に努めております。</p> <p>このほか、令和4年度にスマートフォン用の「美唄アプリ」を配信し、イベントや子育て情報、「ごみカレンダー」と地域別のごみ収集日、ごみ分別辞典などが確認出来るようになっておりますので、ぜひご活用下さい。</p>	美唄 デザイン課
11	<p>少ない予算で効率的なことをするには広域連携でするのが良いのではないか、すでに行っている広域連携はあるのか。</p>	<p>経済活動では南空知ふるさと組合があり、南空知の10市が連携して、都市圏で各市の特産品や移住・定住のPRなどを行っております。</p> <p>その他にも、令和3年の大規模水道事故では、近隣の消防や各自治体と連携で対処したり、医療については砂川市や岩見沢市、上水道は三笠市と岩見沢市、ごみ処理は岩見沢市と月形町、下水処理は奈井江町など6市6町による広域連携で実施しております。</p>	<p>既に行っている広域的な連携としては、北海道後期高齢者医療広域連合、桂沢水道企業団、南空知ふるさと市町村圏組合、南空知圏域加速化事業などがあり、財政的に単独では難しい取り組みを実現しています。</p> <p>また、東川町と互いの課題解決及び価値創造について連携協定を結び、協力していくこととなったほか、医療については、南空知区域地域医療構想を踏まえ、高度医療は市外の近隣医療機関と連携し、市立美唄病院の役割として、地域包括ケア病床への転換、在宅医療の開始など回復期医療に向け取り組んでいるところです。</p>	美唄 デザイン課